

みんなで始めよう!
グリーン・ツーリズム



沖縄県
グリーン・ツーリズム
ネットワーク

NAVI

グリーン・ツーリズムで、
沖縄を元気に!



令和6年度 グリーン・ツーリズム体制強化促進事業
(沖縄県農林水産部村づくり計画課)

お問い合わせや詳しい体験内容・予約については、各団体に直接お問合せをお願いします。

こんにちは! みなさん、「グリーン・ツーリズム」って ご存じですか?



グリーン・ツーリズムとは、みどり豊かな農村地域において農業体験や農村生活体験を行うことによって、その自然や文化、人との交流を楽しむ滞在型の余暇活動のことです。ここ沖縄でも、農作物の収穫体験や、第二のふるさとのような思い出を作れる農家民宿など、地域に密着した農村プログラムを体験できる取組が行われています。修学旅行・教育旅行や団体旅行ではもちろん、最近ではリピーターの観光客の皆様方も含めて、沖縄ならではの自然や地域との交流を楽しんでもらえるよう、グリーン・ツーリズム実践団体の皆様が精力的に頑張っています!

沖縄グリーン・ツーリズムで楽しめる こんなこと・あんなこと

海があり、山があり、緑豊かな自然があり、代々受け継がれてきた伝統や文化が息づいている沖縄では、さまざまな自然とふれあうグリーン・ツーリズムを満喫できます。



泊まる

農家や漁家が経営する民宿に泊まりながら、農家が生産した農作物や地域の食材を用いた料理を味わうことができたり、農家や漁家の日々の暮らしを体験できます。



味わう

地域でとれた食材をその地域で味わう「地産地消」を基本として、四季折々の食材や伝統野菜から作られる伝統料理を味わえます。



楽しむ

野菜の収穫や山菜狩りなどの農林業体験や海釣りや地曳網などの漁業体験、収穫物を材料にした手作り体験など、さまざまなプログラムが楽しめます。



買う

生産者が中心となって販売している農林水産物直売所では、地域で生産された農作物や水揚げされる海産物など、地域色豊かな美味しさを買うことができます。

沖縄で採れる/ 主な農作物

沖縄で生産される農産物は多種多様で、一年中温暖な気候と降りそぞく太陽のもとで育ちます。



ゴーヤー

▶ 収穫時期 / 4月~7月
夏野菜の代表格! 1年中収穫できますが、旬は4月~7月。太陽の光をたっぷり浴びたゴーヤーは苦いながらも栄養満点!



ナーベラー

▶ 収穫時期 / 5月~10月
沖縄では身近な野菜のナーベラー。実はヘチマなのです! ナーベラーの味噌煮やチャンプルーはとってまーさん(美味しい)



パイナップル

▶ 収穫時期 / 6月~8月
真夏の果実! 沖縄のパイナップルは、ジューシーな甘酸っぱさが特徴です。



シークワーサー

▶ 収穫時期 / 8月~1月
主に本島北部地域で昔から親しまれてきた柑橘類のひとつ。名前は、沖縄の方言で「シー(酸っぱい)」、「クワサー(食べさせる)」が由来です。



サトウキビ

▶ 収穫時期 / 12月~3月
沖縄県で多く栽培されている作物といえばこれ! サトウキビから作られる黒糖は、ミネラル豊富で素朴な甘みが特徴です。



小ギク

▶ 収穫時期 / 11月~5月
正月用と3月の彼岸用を中心に全国1位の出荷量を誇る小ギク。夜に電気をつけて作られる光景は、沖縄ならではのイルミネーションとしても有名です。

グリーン・ツーリズムの6つ効果

- 1 地域の環境・景観の保全
- 2 農林漁業・農山漁村の活性化の推進
- 3 都市住民との交流の促進
- 4 地域の住民が自分たちの地域の良さを再発見できる
- 5 高齢者や主婦などの層が活躍できる場が生まれる
- 6 地域のイメージを創出し広域連携が推進される

沖縄の農山漁村の魅力発信のために、絶賛活動中！ /

沖縄県グリーン・ツーリズムネットワーク 活動紹介



農家や漁家に滞在しながら、生活や文化を体験する「グリーン・ツーリズム」を沖縄で楽しんでもらうために、

県内の実践者・団体が連携して

「グリーン・ツーリズム ネットワーク」として組織化。

日々、研修や講座、検討会などを重ねながらスキルアップし、

安全・安心な体験交流の受け入れに取り組んでいます。



1



グリーン・ツーリズム 実践者向けの研修会

ネットワーク会員団体や、グリーン・ツーリズム実践団体を対象とした研修を行なっています。スキルアップのためや、受け入れ団体の多様化などさまざまなシチュエーションにも対応できることを目的としています。

2



定期総会、 運営委員会

1年の活動報告や次期の活動計画について審議を行う定期総会をはじめ、年間の活動計画について具体的に話し合ったり、各地域共通の課題について情報共有し、その解決に向けた取り組みを検討する運営委員会を実施しています。

3



イベント出展による PR活動

県内外で開催されるグリーン・ツーリズム関連イベントにおいて、本ネットワークの活動紹介や沖縄グリーン・ツーリズムの魅力発信に務めています。

沖縄県グリーン・ツーリズムネットワークでは、沖縄県ならではの特色豊かなグリーン・ツーリズムを推進するため、グリーン・ツーリズム実践団体や実践者が連携しあい、体験と交流を通じた農山漁村地域の活性化を目指しています。日々変化する環境や伝統文化との接し方を大切にしながら、グリーン・ツーリズムを体験する方々にとって忘れられない思い出となるようサポートしていきます。

沖縄 グリーン・ツーリズム 盛り上げ隊 ネットワーク篇

「ただいま」と帰りたくなるような
第二のふるさとはです！

「グリーン・ツーリズム ネットワーク」は、県内各地で活躍している実践団体から成り立っています。伝統文化を大切にする地域と個性豊かな地域住民が、多種多様なプログラムと共に皆さまのお越しをお待ちしています！



農山漁村の生活や
文化を体験する
「グリーン・ツーリズム」

みなさまを4つの心でお出迎え

安全・安心を第一に取り組んでいる沖縄グリーン・ツーリズムが大切にしている「想い」をご紹介します。

「ていんさぐぬ花」の郷
1 出会った時から家族です

子を思う親の気持ちを歌っている沖縄民謡「ていんさぐぬ花」のように、私たちは出会った時から家族です。みなさまがまた帰ってこられる「第二のふるさと」として、私たちはこれまでもこれよりも在り続けます。



「はるさー」の郷
2 心を込めて作っています

はるさーとは、沖縄の方言で「農民」という意味です。農業を営む方々は皆、農作物に笑顔で接し、話しかけたりして、それはもう家族のように大切に育てます。美味しく育った農作物をぜひ食べていただきたいです。



「ゆいまー」の郷
3 助け合う暮らしに「めんそーれー」



農村の生活で、皆が手を取り合い、自然の厳しさや生活の不便さをおして助け合う文化「ゆいまー」は、世界に誇れるものだと思います。あなたもゆいまー仲間に入りませんか？

「ぬちぐすい」の郷
4 みんなでおいしく心も身体も健康に



「命の薬」という意味を持つぬちぐすいは、特別なものではありません。みんなで食卓を囲み、新鮮な食材で作った料理を楽しむことができ、心と体の健康につながります。笑顔で働くオジーやオペーが、証明してくれています。

一般社団法人 国頭村観光協会



いいじゃん!やるじゃん!すごいじゃん!くんじゃん!

※※沖縄方言で「国頭村」の呼び名

沖縄本島最北端にあり、世界自然的にも貴重な自然が目の前にある村で、自然と触れ合いながらさまざまな体験ができます。世界自然遺産にもなっている同村域は亜熱帯の森が84%を占めており、さわやかなど越しのカラギ茶や、国頭の豊かな環境の中で育てられた野菜や果物、肉、魚など食材の宝庫でもあります。

環境教育プログラム

奇跡の森「やんばる」にて、やんばるの生態系や侵略的外来種について村公認のネイチャーガイドとの自然観察とともに学ぶ「生きた」プログラム。SDGs学習にもおすすめです。

実施時期 通年 料金(目安) 4,400円

住所 沖縄県国頭郡国頭村字奥間1569番地1
電話 0980-41-2420(担当:崎濱) FAX 0980-41-2535



HP

特定非営利活動法人 東村観光推進協議会



東村で過ごす、仲間との思い出づくりをサポート!

スーパーもコンビニもない東村には、豊かな自然と固有の生態系が色濃く残っており、日本一の生産量を誇るパイナップルをはじめとした農産物の宝庫でもあります。農家にお邪魔して、家族のような交流ができるホームステイは人気のプログラムで、一年を通して多くの方が訪れます。

農家体験民泊

農家に宿泊し、東村の自然とふれあいながら、畑に入って野菜や果物の収穫体験。とっても貴重な体験ができます。

実施時期 通年 料金(目安) お問い合わせください。

住所 沖縄県国頭郡東村平良809-1
電話 0980-51-2655(担当:儀間) FAX 0980-51-2656



HP

特定非営利活動法人 おおぎまらごとツーリズム協会



長寿の村で自然まるごと体験!

沖縄本島北部に位置し、人口約3200人が住む、明るく元気な村・「シーカーサーの里」としても有名な大宜味村では、実際に農家に宿泊できる農家民泊が体験できます。農業体験を通して、まるでひとつのふるさとのように、村の人や自然とふれあえる時間はリピーターも多いです。トレッキングやマリンレジャー、シーサー作りから平和学習まで多彩なプログラムをご用意。

農家民泊体験

村内の農家に泊まりながら農業や農家料理を体験できる人気プログラム。自然体験や生活・体験プランなどをオプションで組み合わせることもできます。

実施時期 通年 料金(目安) お問い合わせください。

住所 沖縄県国頭郡大宜味村字田港1357-18
電話 0980-44-1960 FAX 0980-44-1961



HP

一般社団法人 今帰仁村観光協会



さあ、行こう!歴史と自然が融合した今帰仁村へ

沖縄「やんばる」と呼ばれる沖縄本島北部に位置する今帰仁村において、観光を軸に域外の方と地域を繋ぐ様々な事業(教育旅行民泊体験、ふるさと納税、企業に向けたウェルネスプログラム、ロケ支援など)を展開しております。「今帰仁を世界中の人に知ってもらい、好きになってもらう事」をミッションとし、チャレンジし続ける団体です。

楽しく学べる今帰仁村教育旅行民泊

村内の民家に宿泊しながら、安全・安心で楽しく学べる民泊体験。環境学習とビーチクリーンを合わせた「プロジェクトマナティ」をはじめ、日帰り民家体験や民泊体験の中でSDGsを探すためのアイテムを用意。

実施時期 通年 料金(目安) お問い合わせください。

住所 沖縄県国頭郡今帰仁村字仲宗根230-2 今帰仁村コミュニティセンター1F
電話 0980-43-7477(担当:照屋・富名腰) FAX 0980-56-1255



HP

一般社団法人 本部町観光協会



「イチャリバチョーデー」*と出会う街

※「会えば兄弟」という意味

自然豊かな北部地域にて、沖縄美ら海水族館や備瀬のフクギ並木など人気観光地がある本部町は、のんびり滞在したくなる魅力溢れた街です。地域資源を活用した農業や漁業の体験に、アセローラ、泡盛などの名品を味わえるスポット、もとぶかりゆしゴールド(ブランドパン)やもとぶ町産あぐーなど本部町の自然が育んだ食など「これぞ、沖縄!」という体験が楽しめます。現在、本部町に来てくれる方々により充実した時間を提供できるよう、体験プログラムを企画中です。お楽しみに!

住所 沖縄県国頭郡本部町字大浜881-1
電話 0980-47-3641(担当:饒波)
FAX 0980-47-3412



HP

SNS

一般社団法人 伊江島観光協会



ぜひ伊江島に住んでほしい

「沖縄美ら海水族館」のある本部半島の北西約9キロの洋上に浮かぶ小さな島・伊江島では、離島ならではの生活を体験できる民泊が人気。でも、民泊は伊江島にとってサービスのゴールではありません。民泊によって、伊江島の自然の素晴らしさや人々の魅力を知ってもらい、一緒に次の世代の伊江島づくりに参加してくれる「伊江島に住みたい仲間」を増やしていくことが私たちの願いです。

民家体験泊

島人(しまんちゅ)の子や孫となって、離島生活を楽しめることができます。帰る頃は島が恋しくなることも。

実施時期 通年 料金(目安) 10,000円(3食付)

住所 沖縄県国頭郡伊江村字川平519-3
電話 0980-49-3539/3555(担当:泉) FAX 0980-49-5668



HP

羽地民泊推進協議会



ヤキパニジャー(羽地人)のちむくぐる(心尽くし)でおもてなし

名護市の北西部にある羽地地域は、歴史ある米作り(羽地米)をはじめ、広大なさとうきび畑やパイナップル畑、お茶畑(呉我茶・金川茶)、そして伝統を今に伝える塩づくり(入浜式塩田)、炭焼き、古我知焼など農業にまつわる伝統産業が今なお生活の中に息づいています。羽地民泊では収穫体験や手作り郷土料理体験などを楽しめます。

パイナップル収穫体験

パイナップルをお一人様1つお土産としてお持ち帰りできる人気体験プログラム。催行人数2~12名。

実施時期 7月~9月(事前確認が必要)

料金(目安) 大人2~3名の場合 お一人様3,000円/4名以上の場合 お一人様2,500円
子供 お一人様2,000円

住所 沖縄県名護市字振慶名158番地
電話 090-1941-4109(担当:座喜味) FAX 0980-58-2212



HP

自然体験学習施設 ネイチャーみらい館



知る、学ぶ、感じる。自然がみんなのフィールド!

自然の中でのアウトドア体験ならここ!施設の目の前を流れる億首川でのカヌー体験をはじめとした豊富な自然体験プログラムが楽しめます。青芝が広がる空間には琉球赤瓦のコテージが5棟あり、BBQも楽しめます。別棟には浴場・ランドリー完備。また、コワーキングスペースもあって、リフレッシュを兼ねて仕事ができる環境です。併設のキャンプ場は県内最大級の広さでレンタル品も充実しているので、手ぶらでキャンプOK。

マングローブカヌー体験

カヌーに乗りながら、マングローブ林の中を散策。間近でマングローブを観察できる貴重な体験ができます。

実施時期 通年 ※満潮時

料金(目安) 4,950円

民泊体験

金武町の民家に宿泊して、沖縄の文化や歴史などに触れながら、民家との絆を深めることができます。

実施時期 通年

料金(目安) 11,000円(2食付・3食付)

住所 沖縄県国頭郡金武町金武11818-2
電話 098-968-6117(担当:仲間) FAX 098-968-6187



HP

一般社団法人 読谷ブルーゾーン研究協議会



読谷から発信する、持続可能な観光地域づくり!

昔ながらの自然が息づく読谷村で、健康と幸福の秘訣を探求する特別なプログラムをご提供。また、里海再生プロジェクトとして珊瑚の植え付けに参画しています。私たちと一緒に海、山、川の清掃活動にご一緒しませんか?

海の生き物の営み探求体験

ガラスボートに乗船し、熱帯の魚の観察及び環境問題への提起と、生態について謎の多いジンベイザメの生態研究について学べます。

実施時期 通年
料金(目安) ジンベイザメ観察
スノーケリング(150分)9,300円

モリンガ・植付、収穫・料理体験

奇跡の木とも呼ばれ、2007年に国連の世界食糧計画に採用された植物「モリンガ」の農園で収穫(苗植)体験や料理体験ができます。

実施時期 通年
料金(目安) 収穫体験 +
スムージー作り体験(120分)6,500円

住所 沖縄県読谷村字渡慶次252番地1
電話 080-3299-4618(担当: 富山) FAX 098-958-6605



HP

一般財団法人 沖縄県青年会館



本島最南端で楽しむ民泊で、一生に残る思い出づくりを

西側に東シナ海、東側に太平洋を望み、漁業・農業が盛んな自然豊かな街・糸満市で体験できる民泊は、沖縄ならではの野菜や穀物を自らの手で収穫し、実際に食べることで自然を学ぶ体験や、家族気分を味わえる民宿のお手伝いなど、他では体験できないプログラムをご提供。琉装着付けや三線体験、沖縄の家庭料理やお菓子作りなどの"映える"体験もあって、地元の人々とのふれあいを楽しめます。

ふれあい体験プログラム

民泊しながら、農業や平和学習、自然体験をはじめ、琉装着付けや三線体験、小物づくり等の文化体験もできます。

実施時期 4月~6月/9月~3月 料金(目安) 10,000円(税別)~ ※価格改定の場合あり

住所 沖縄県沖縄県那覇市久米2-15-23
電話 098-864-1780(担当: 狩俣) FAX 098-864-1783



HP

SNS

一般社団法人 池間島観光協会



環境保全あつてのグリーン・ツーリズム!

宮古島の先にある小さな島・池間島の自然環境を守るため、建設可能ゾーン、観光重点ゾーン、建設不可及び開発不可の特別保護ゾーンの設置を自治会総会で全会一致にて可決。また、サトウキビの休耕畑をオキナワフルーツ農園へシフトしています。今後は農業のない養蜂アイランドの取り組みもスタートします。

満天の星空&ヤシガニ探検ナイトツアー

絶滅危惧種II類のヤシガニの生態学習や保護活動、自然環境を活用した持続可能なグリーン・ツーリズムを提唱したプログラムです。

実施時期 4月~11月 料金(目安) 4,000円(税込み)

住所 沖縄県宮古島市平良字前里96-2
電話 090-4969-7280(担当: 仲間)



BLOG

特定非営利活動法人 自然体験学校



新しい発見や思い出に残るひとときをお約束!

那覇空港から車で約30分、沖縄南部ならではの地域資源を生かした学習要素の高い体験・交流プログラムをご用意。自然や文化、戦跡・史跡などの地域資源を活かし、民泊体験・シーカヤック体験・森の散策ツアー・戦跡ツアーといった様々なプログラムを体験できます。

沖縄南部ふれあい民泊体験

家庭で過ごす、飾らないいつもの暮らしを体験し、自然・文化・人を感じて「第2のふるさと」作りができます。

実施時期 通年 ※年末年始、沖縄の年中行事の日を除く
料金(目安) お問い合わせください

ホロホローの森散策ツアー

八重瀬町ぐしちゃん浜へと続く約600mの自然散策道をガイド付きでご案内。絶滅危惧種のシロケンイモリや天然記念物のオカヤドカリなど100種類を超える動植物を手軽に観察することができます。

実施時期 通年
料金(目安) お1人様 2,000円
※2名様よりご予約可

住所 沖縄県島尻郡八重瀬町字具志頭296番地 福ビル1階
電話 098-998-0330 FAX 098-998-3808



HP

合同会社 宮古島さるかの里



宮古島で見つける大切なもの

宮古島は島全体が平坦な三角形の島で山も川もない、「何もない魅力のある島」です。日の出と共に動きだし日の入りと共に静寂を迎える農村部の民家に宿泊しながら、一面のサトウキビ畑、視界を遮るものがない広い空、透明度の高い海。野草が咲き誇る農道、そして訪れる人を家族にしてしまう温かい島人の心・笑顔と出会えます。

農家民泊

農家民泊に宿泊して田舎暮らし体験ができるプログラム。島の人とのふれあいの中で、地元の文化や伝統にふれることができ、気づきが多くなります。また来たくなると好評です。

実施時期 通年 料金(目安) お問い合わせください

住所 沖縄県宮古島市城辺字友利149-18
電話 0980-77-7691(担当: 松原) FAX 0980-77-7692



HP

株式会社 星砂



世界自然遺産の島で楽しむ農業体験!

唯一無二の自然が息づく西表島で、生き物と共存しながら農業を体験しませんか? 農薬を使用せずに野菜やお米を生産し、平飼いの採卵養鶏も飼っている農場にて、島で生きていくための自給自足の生活を楽しく体験できます。観光では出会うことのない人や体験とふれあいながら得られる楽しさや感動は、心の糧になるはず!

ジーマミ豆腐づくり体験

沖縄の人気のジーマミ(落花生)豆腐を作ります。大浜農園のジーマミ豆腐は食感ももちもちで子供から大人まで楽しく美味しくいただけます。

実施時期 通年 料金(目安) 4,000円

住所 沖縄県八重山郡竹富町字西表1608
電話 090-3078-7276(担当: 大浜) FAX 0980-85-6898



HP

SNS

特定非営利活動法人 久米島ホテルの会



久米島ホテルの会は、自然を愛する人の会です

久米島ホテルの会は、久米島ホテルとホテルに繋がる在来の生きものを保護し、私達人間を含めた健全な生態系を保全することを目的にした団体です。久米島ホテルは、クメジマボタルが消滅してしまった敷地内を流れる浦地川にクメジマボタルを再生するために2000年に建てられ、久米島ホテルの会と「久米島ホテルンジャー」によりクメジマボタルが棲める環境(ビオトープ)造りを継続しています。

SDGs15・Day&Night体験プログラム

環境再生のための保全活動に参加することができます。久米島ホテル館で、昼と夜に出会う生きものたちの違いを知ること、小さな島の多様性をより深く理解し、地球環境の一角として、久米島の川に堆積した赤土を取り除き、環境再生への貢献を担うことができます。

実施時期 通年 料金(目安) 大人7,000円/小人4,000円 ※昼夜込み

住所 沖縄県島尻郡久米島町字大田420(久米島ホテル館)
電話 080-1740-1529(担当: 佐藤) FAX 098-896-7100



HP

SNS

沖縄グリーン・ツーリズムを共に盛り上げる仲間を募集しています!

沖縄県グリーン・ツーリズムネットワークでは、加入団体を常時受け付けております。加入をご希望の団体は沖縄県グリーン・ツーリズム紹介サイト「さと旅ぐりんちゅ」をご覧ください。



沖縄グリーン・ツーリズムの情報発信サイト「さと旅ぐりんちゅ」は、ご覧になりましたか?

沖縄グリーン・ツーリズムの魅力や沖縄県グリーン・ツーリズムネットワークの活動を紹介するウェブサイトです。沖縄の魅力ある自然を満喫でき、島人のやさしさに触れられる沖縄グリーン・ツーリズムについて知ることができます。



沖縄 グリーン・ツーリズム 盛り上げ隊 インストラクター篇

沖縄の自然や伝統・文化を愛する想いが原動力！ 県内で活躍するグリーン・ツーリズムインストラクターをご紹介します

沖縄県内には、安全・安心で魅力的なグリーン・ツーリズムや農家民宿の提供、また、農山漁村体験・交流プログラムの作成に必要な知識や技術を習得した「グリーン・ツーリズム インストラクター」が各地で活躍しています。

／ わったー島の宝物を守ろう・伝えよう ／



インストラクター NO.1

大宜味
OGIMI



「大宜味でよかった!」「稲福さんでよかった!」と
喜ばれるのはインストラクター冥利に尽きます!



Q インストラクターを目指したきっかけを教えてください。

A やんばるの自然が育んだ資源が豊かな大宜味村の魅力を多くの人に知ってもらいたい思いから、インストラクターとしての知識を身につけることでより充実した魅力発信につながると考えました。また、サステナブルツーリズム活動の展開による地域活性化に活用できると思い、インストラクターを目指しました。

Q グリーン・ツーリズムの魅力について教えてください。

A 私たちは、主に教育旅行での民泊受け入れや一般の観光客の方やインバウンドの受け入れ、大宜味村の自然を生かした農業や生活文化、芸能体験を提供していますが、これらはここでしかできない沖縄型・体験滞在交流プログラムだと思います。訪れた誰もが思い思いの時間を過ごしなが、大宜味の自然とか文化とふれあうことでリフレッシュできる。これがグリーン・ツーリズムの魅力と考えます。

Q グリーン・ツーリズムを楽しみたい方々にメッセージをお願いします!

A 沖縄でしかできないグリーン・ツーリズムを、ぜひ体験・体感してください!



特定非営利活動法人
おおぎまるとツーリズム協会
稲福 凜さん

インストラクター NO.3

宮古島
MIYAKO



池間島の自然を次の世代に受け継ぐため、
島の魅力発信と自然保護活動に取り組み中!



Q インストラクターとしての活動内容を教えてください。

A 池間島の生き物の保護やサンゴの移植、動物たちの夜の活動を間近で見られるナイトツアーの案内をしています。「インストラクターと一緒にだから安心してツアーが楽しめる」と言われるようになってうれしいです。

Q グリーン・ツーリズムを楽しむコツを教えてください。

A 事前学習をしておくとう理解度がグンと増して楽しさも増えますよ!あと、注意点になるのですが、インストラクターやガイドの話をしっかり聞いてもらって、ケガや事故を絶対にしないようお願いします。安全安心に体験できてこそ楽しめますからね。

Q グリーン・ツーリズムを楽しみたい方々にメッセージをお願いします!

A 沖縄県内には、地域に根付いた文化や伝統行事やそこでしか出会えない自然があふれています。ご家族、ご友人と一緒に環境プログラムに参加したり、ご自身で勉強しながら、よりよい島づくりの一員として一緒に守っていきましょう!



一般社団法人 池間島観光協会
仲間 理優聖さん

インストラクター NO.2

東村
HIGASHI



訪れる方々の笑顔に励まされながら
東村の自然や文化の素晴らしさを伝えています!



Q インストラクターを目指したきっかけを教えてください。

A 主に、自然体験ツアーや修学旅行の民泊対応をしていますが、いろいろ経験を積んでいく毎に、自己流ではなくしっかりとプロのインストラクターの技術を学びたいと思ったから。それによって、参加される方々に東村の魅力を伝えることができると考えたからです!

Q 沖縄でグリーン・ツーリズムを楽しむコツや注意点などを教えてください。

A 本州とは違う亜熱帯特有の気候や自然、それらに培われてきた歴史や文化、全てが異文化交流になっているところが沖縄の魅力だと思うので、自然体験や沖縄料理などを身構えず自由に楽しんで欲しいです!世界自然遺産であるやんばる地域でのゴキブリやヤモリをはじめとした様々な生き物との遭遇も魅力の一つと考えますが、虫とかが苦手な方にとっては恐怖体験にもなるかと思うので、事前の心構えは必要かも。

Q グリーン・ツーリズムを楽しみたい方々にメッセージをお願いします!

A 沖縄の農村での体験は、発見と驚き、感動の連続です!!ぜひ、他県では体験できない沖縄ならではのグリーンツーリズムを体験してみてください!!



特定非営利活動法人東村観光推進協議会
妹尾 望さん

インストラクター NO.4

八重山
YAEYAMA



豊かな自然に感謝しながら、
地元の方や観光客と体験をシェアしたい



Q インストラクターとしての活動内容を教えてください。

A 弊社が保有する農園にて、お米に関する農業体験や食文化体験のガイドを担当しています。西表島は水が豊富で昔から稲作が盛んなんですよ。

Q グリーン・ツーリズムの魅力について教えてください。

A 観光で訪れる方々に農業をとおして西表島の魅力を伝えたり、地元の人々との交流を通じて特別な体験を提供できると考えます。一度、農業体験してくれた方が、翌年も農園に訪れてくれた時はとてもうれしくて、インストラクターをやっていると良かったです。

Q グリーン・ツーリズムを楽しみたい方々にメッセージをお願いします!

A グリーン・ツーリズムは、体験メニューをこなすだけではなく、その土地の暮らしや人々とのふれあいなどを楽しみながらゆったりとした時間を過ごすことも大切。そういった意味でも、沖縄ならではの体験はとても価値があると考えます。観光客の方も、地元の方も、みんな一緒になって、グリーン・ツーリズムを盛り上げたいです!



株式会社 星砂
佐野 友香さん